

コロナ禍の下親と子と地域をつなぐ保育所開放事業 ～オープンはらっぱ～

コロナ課題解決型

事業費 338,690 円

助成額 198,000 円

特定非営利活動法人はらっぱ

●当初の課題・事業目的

3年以上にわたるコロナ禍の中での子育て世代の置かれている状況の厳しさは、今までに私たちが経験したことのないものです。支援する側も支援をしたくとも人と人の接触や出会いが制限され、思うようにいかない3年間でした。私たちが行ってきた子育て支援の活動「オープンはらっぱ」もしかりです。しかし、このままでは、子育て世帯への負担は増えるばかりで子どもたちの育ちに問題を残すことになると考え、感染防止に努めつつ、安心して集う場所を提供することを目的としました。



理事長 前田 公美

●事業概要

2022年7月5日～2023年2月25日

保育所の土曜日を地域に開放しておこなった「オープンはらっぱ」子育て支援事業です。

- ・食堂とカフェ 7/9、9/10、10/22、11/19、12/10、1/28、2/25 全7回開催 参加人数延べ57人
- ・お絵描き教室 7/23、8/27、9/24、10/15、11/12、12/17、1/14、2/18 全8回開催 参加人数延べ63人
- ・子育て相談 9/17、10/15、11/19、1/7、2/18 利用者7人
- ・トークイベント 10/29、2/25 全2回開催 参加人数各10人 計20人
- ・はらっぱごはん作って食べよう（食事作り講習会） 10/1 参加者12人 1/14 参加者9人
- ・オープンハラッパ開催日 28回 利用者数延べ135人



●事業の成果・工夫した点

地域に向けて子育て支援を行ってきましたが、コロナ禍の下、思うように活動できていなかったため、再度多くの人に利用してもらえるようチラシを新しく作って市内全域に配布しました。その成果、後半利用者が増えていきました。小さなトークイベント等も行い、子育て世代への情報提供と交流ができました。

●苦勞した点・今後の課題

様々な催しを開催してきましたが、広報がうまくできませんでした。SNSなども使い、広く伝える工夫が必要と感じました。イベントを開催するスタッフは、法人スタッフ、ボランティアの方々に担っていただきましたが、その人件費を捻出するのに助成金が当てられたらと思います。

●代表者の感想

助成していただき、広報のために新しいチラシを配布できたことは、大きな成果でした。小さな場所ですが、こういう場所を様々な方々に今後も利用してもらい、子どもたちとその親世代が直接繋がる体験を積んでいって欲しいです。